

兵庫楽農生活センター20周年記念行事

【基調講演】

「産直通販サイト運営者から見た通販・農業・楽農生活について(仮)」参加者募集！

今年は、兵庫県が『楽農生活』の提唱を始めてから25年、その拠点施設である兵庫楽農生活センターの開設から20年の節目の年となります。

そこで、これまでの『楽農生活』の歩みと取り組みの意義を改めて広く発信し、持続可能な農林水産の実現につながる『楽農生活』のさらなる推進を図るため、「兵庫楽農生活センター20周年記念イベント」を開催いたします。

今回、このイベントの一環として、下記のとおり基調講演を開催いたします。

講師は、生産者のこだわりが“正当に評価される”世界へをモットーに、独自の基準に基づく登録生産者数11,000余りの「WEB版のファーマーズマーケット」としてユーザー数140万人を超える国内No.1の産直通販サイト「食べチョク」運営会社の(株)ビビッドガーデンから田中幸規氏(執行役員)を迎えます。

生産のこだわりや工夫を伝えたい！新たな販路を開拓したい！などの思いをお持ちの生産者の皆様の参加を募集(先着順100名)します！

皆さまのご参加をお待ちしております！

(※同日9時より楽農生活センターで”秋の感謝祭”を開催しております。ご家族でお越しください。)

- 1 日時 令和8年11月8日(日) 10:30～11:45
※記念式典が同会場で10:00～10:30(予定)に行われます。
- 2 場所 県立神出学園体育館(神戸市西区神出町小束野30)
※兵庫楽農生活センターに隣接(北側)
- 3 内容 テーマ
「産直通販サイト運営者から見た通販・農業・楽農生活について(仮)」
 - ◇ 産直通販サイト(「食べチョク」)の現状と課題及び今後の展開
 - ◇ 「食べチョク」利用者(登録ユーザー)の動向とニーズ及び変化
 - ◇ サイト運営者から見た…産直ECサイト利活用(生産者の立場で)のポイント
運営者から生産者に求めること、期待すること
産直の今後の課題と生産や流通販売面での取組 など
 - ◇ 「食べチョク」運営者の立場からみた「農業」とは？『楽農生活』とは？

* 座談会のテーマ・内容は運営者側の事情により変更することがあります。

【講師紹介】



大阪府立大学院を修了後、大手旅行会社系の出版・Webメディアで地域ソリューション、法人営業などに従事。その後、地方移住や、学習塾の立ち上げ、家具・空間構築系ベンチャーにてSaaSの立ち上げ参画など、大・小問わず事業・組織の立ち上げフェーズを複数経験後、ビビッドガーデンに入社。官公庁・法人との共創ビジネスを松浦と共に立ち上げ、2026年1月、執行役員就任。生産者やメーカー・流通・物流各社と連携しながら、自治体や省庁、および企業の課題解決を推進。

【申込フォーム】

